

# voice of member 会員の声

横山直江 画文集

## “ 季 とき の 花 はな ”

尾道市 武田倫子



この本の著者の横山直江先生は、教師を26年間勤められ、その間、厚生連尾道総合病院の院内学級で8年間担任をしていました。現在は、魔女の自然教室を作られ、また不登校生徒のための学校(福山東林館)の講師もされています。

院内学級で、横山直江先生のお世話になられたお子様はたくさんいますが、その中で、今回病気治療の目的により、広島赤十字・原爆病院に転院され、不幸にも亡くなられたお子様がいました。今年中に亡くなられたお子様の記念として、本を出そうということになり、その出版費用に充てるために、横山直江先生の画文集を2冊出す予定です。

今回は、その1冊目で、かつて山陽日日新聞に連載されたものを1冊の本にまとめたものです。「季の花」という題名であり、出版社の「ガリバープロダクション」(☎ 082・240・0768(代))から定価1,500円で書店において販売されています。無い場合は、お近くの書店または出版社へ予約お申し込みください。

なお、題字・帯・寄稿原稿については、スクールウォーズ、NHKプロジェクトXなどで有名な伏見工業高校ラグビー部総監督の山口良治氏が書いています。